

# カメルーン通信



No.⑦ 2018年度1次隊 小学校教育 飛田梨圭

ボン アネ コモン チュバ

**Bonne année! Comment tu va?**(訳:あけましておめでとうございます、お元気ですか?)

新年あけましておめでとうございます!今年もよろしく願います。

カメルーンはキリスト教徒が多いので新年を盛大に祝うというよりも、盛り上がるのはどちらかというクリスマスでした。一応年越しには規模の小さな花火も上がっていました。お正月になると日本の子ども達はお年玉をもらうと思いますが、そのような文化はありませんでした。いつもよりもいいご飯を食べるくらいです。お肉だとかお魚とか。ちなみに、牛肉や豚肉といったお肉を食べる場合近くの市場へ行って購入します。牛肉は日本のスーパーのようにタッパーに入れて売っていません。牛一頭を近くで(時にはその場で)解体して売っています。お店によっては牛の頭が置いてあることも!お肉屋さんには写真右のよう感じます。日本のように無菌室で手袋をして食中毒にならないように…という配慮はありません。たぶん?清潔な手と包丁を用いてお肉を切ってくれます。外で売っているのでお肉に蠅など虫がたかっていたりします。朝早くに行くと比較的新鮮で綺麗なのでタイミングには気を付けています。



鶏も新鮮なお肉を頂きます。市場へ行って生きた鶏をその場で絞ってもらいます…。血抜きをして羽をむしってもらい袋に入れて持ち帰ります。その後は自分で解体作業!某サイトのYoutube先生にやり方を教えてもらいました。今では先生の力を使わず解体もお手の物です!ささみ、手羽先は一羽からとれる量はごくわずか。なんで日本のスーパーで買うと安いのか?と疑問に思ってしまう。残った骨はもったいないので鶏ガラスープにし余すことなく使います。ちなみに写真左は鳥の足の関節を外しているときの様子です。

もちろんお肉ばかりだけではなく野菜も食べています。市場に行くと新鮮な野菜がたくさんあります。人参やじゃが芋などは土のつきで売っています。物価が安いので日本では考えられないくらい野菜が安いです。50fCFAは日本円で約10円。折角なのでクイズ形式にしてあります。興味のある方は計算してみてください。



①サツマイモ 500fCFA



②トマト 400fCFA



③レモン 200fCFA



④にんじん 300fCFA



⑤しょうが 100fCFA

それではまた次回  
オウ ルポワー  
**Au revoir!**

㊦02㊤ ㊦09㊦ ㊦04㊤  
㊦40円 ㊦520円  
㊦08㊤ ㊦001㊤ : ㊦㊤